

肝胆膵科を受診している患者さんへ

当科では、下記の臨床研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学病院倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開することが求められている研究です。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	糖尿病外来における肝細胞癌発生の実態把握
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 羽生田 正行
担当科等	肝胆膵内科
研究責任者	肝胆膵内科 (職名) 准教授 (特任) (氏名) 角田圭雄
研究の意義・目的	本邦においてウイルス肝炎を合併しない肝細胞がん患者は、増加の一途をたどっておりますが、肥満・糖尿病・飲酒が危険因子である事を除いては、どの様な方が肝細胞がんを発症しやすいか分かっておりません。過去に当院糖尿病外来通院歴のある肝細胞がん患者さんの診療状況を調査することによって、今後糖尿病外来において肝発がん高危険群を囲い込む方法を確立することを目的としています。
対象となる患者さん	愛知医科大学病院において、2008年1月から2015年12月までに糖尿病外来通院中に肝細胞がんと診断された患者さん
研究の方法	過去に当院糖尿病外来に5年以上の通院歴があり、肝細胞がんと診断された方を対象に、性別、年齢、身長、体重、肝細胞がんのステージ、糖尿病治療の内容、肝細胞がん診断時と診断5年前の血液データ(血算、生化学、血糖値など)、その後の治療内容と予後を調査します。多施設共同研究として200人(当院では20人)を目標に本研究をすすめていきたいと考えております。研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧することを希望される場合は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
研究期間	倫理審査承認日 ~ 2021年9月30日
個人情報の取り扱い	利用する情報から、お名前、住所など個人を特定できる個人情報は削除して利用します。また、研究結果は学会や論文などで発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。本研究への利用を拒否される方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
その他	この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません この研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究への参加は患者さんの自由意思であり、参加の辞退を希望されても患者さんが不利な扱いを受けることは一切ありません。
問い合わせ先	愛知医科大学病院

肝胆膵内科

担当者：(職名) 准教授 (特任) (氏名) 角田圭雄 (すみだよしお)

電話 0561-62-3311 (内線 23480)